

パンツで快適に

特別養護老人ホーム 小鹿苑
大畑友理
大久保まゆみ

背景

昭和62年 開苑

平成 8年 テーナ導入

15年 立位が取れる方にコットンパンツ

18年 寝たきりの方にコットンパンツ

目的

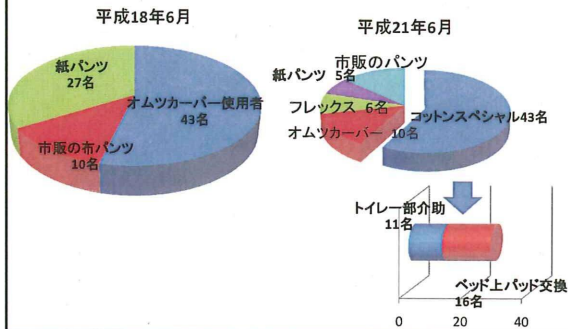
- ご利用者の尊厳を守り、不快感や皮膚トラブルを軽減し、快適に過ごしていただく。



方法

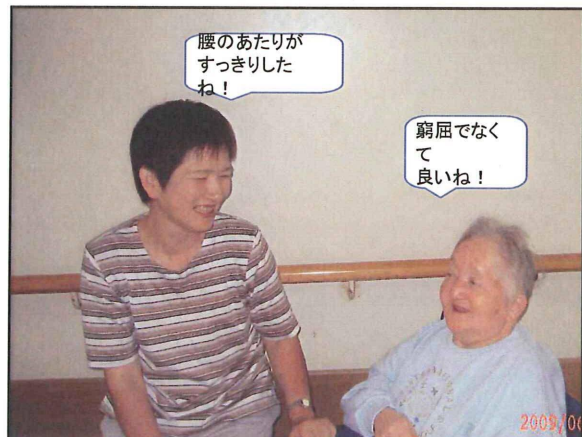
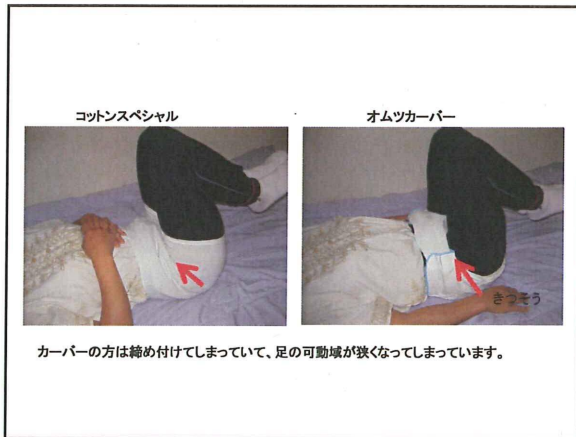
- ① 対象者選定
- ② あて方再確認
- ③ オムツカーバーからテナコットンスペシャル(布パンツ)への変更
- ④ 尿側・漏れチェック
- ⑤ 評価

オムツカーバーの推移



結果

- ① スキントラブル減少
- ② ご本人喜びの声
- ③ ご家族からの喜びの声
- ④ 可動域の拡大
- ⑤ トイレ誘導が可能になった



結論

ケアの方法によって、ご利用者のQOLを高めることができることがわかった。これからも排便サポート・パッドのあて方の徹底を勧め、コットンスペシャルの快適さを継続していきたい。